

陸甲第一 白打三 白馬甲三之空同二九
白馬甲三三之空同二三 白馬甲一八之空同二八

內閣書記官

内閣書記官長

通信省外一省七縣三監獄通信手陸軍
技手陸軍監獄省守巡查省守召集免
除件

右各當該官廳ヨリ具狀ニ付認可セラレ然ルヘシ

指令案

通信手後備陸軍工兵軍曹石垣泰治外

国立公文書館
National Archives of Japan

四名召集免除、件認可

陸軍省、通牒

理事陸軍補充兵米村精太外三名 以下同文

陸軍坂手豫備陸軍工兵伍長安達若松
外八名 以下同文

山口縣巡查陸軍補充兵香津作造外三名
以下同文

兵庫縣巡查陸軍補充兵安田市郎 以下同文

石川縣巡查陸軍補充兵中村藤七 以下同文

石川縣巡查後備陸軍步兵少尉荏部鑽
一 以下同文

陸軍省、通牒

山梨縣巡查陸軍補充兵細川義直外六名

以下同文

奈良縣巡查豫備陸軍輜重輸卒東獨吉

以下同文

三重縣巡查後備陸軍歩兵上等兵村田重
太郎外一石以下同文

福岡監獄看守後備陸軍砲兵軍曹相戶
幹男以下同文

巢鴨監獄看守後備陸軍歩兵一等卒寺
門寅之介以下同文

青森監獄看守後備陸軍歩兵一等卒佐藤
猛外一石以下同文

官吏召集免除之件

第二師團仙臺聯隊區所管

後備陸軍工兵軍曹

通信手 石垣泰治

第八師團沼前聯隊區所管

後備陸軍歩兵軍曹

通信手 阿保亀之助

後備陸軍歩兵軍曹

通信手 福小友之進

後備陸軍歩兵軍曹

通信手 石川豊三郎

第八師團秋田聯隊區所管

世七年補充歩兵

通信手 諸岡鐵之進

右者鐵道郵便技師、從事し餘人、
以て代り、職務、奉る者、付、徴
兵令第廿四條及陸軍服従條例第七
十七條、依り、勤務演習簡閱點呼、為
り、召集免除之款、認可、相成度、此
般稟請、

明治三十九年七月三十一日

逓信大臣山縣伊三郎



内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

逓信省郵政工務局

陸軍省 送甲第七九一號

理事

陸軍補充兵歩兵米村精太

陸軍技手

後備後陸軍會計手井 関久太郎

同

同 陸軍工兵軍曹藤田 武

陸軍監獄看守

後備後陸軍歩兵上等兵加 辰三五郎

右米村精太、以て三名、ハ第二師團司令部、
奉職、餘人、以て代り、ハカラサル者、ハ勤務

演習及簡閱點呼免除相成度、又陸軍監
獄看守加藤三五郎、ハ仙臺衛戍監獄、

本所至本年秋後居所功百六十回奈、依りて所
具申上

明治三十九年八月一日

陸軍大臣吉田正毅

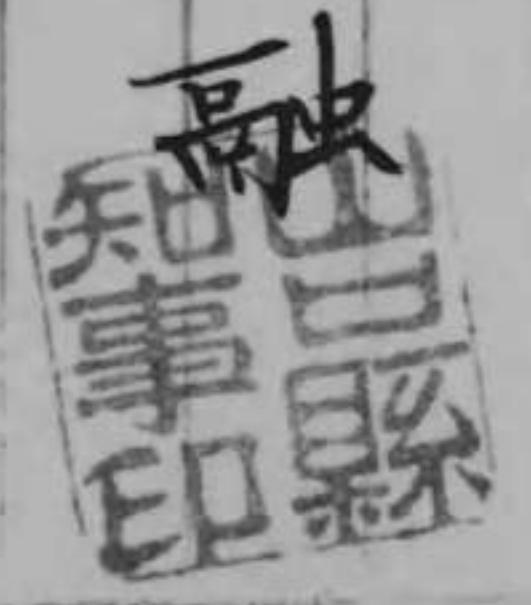


由本所理大臣廣島西園寺公望殿

警三九五二

明治三十九年七月二十七日

山口縣知事渡邊融



内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

左記、者今般本縣巡查、採用候
知在職中、陸軍勤務、演習、
義、御、認、可、呼、相、我、候、樣、致、度
此、段、及、稟、議、候、也

縣甲二七

系

都濃郡中須村第二四。番屋敷
 三十五年袖充兵 香津作造
 玖珂郡麻里布村第七三六番屋敷
 白井正治
 后備陸軍歩兵上等兵
 阿武郡大井村第二六二番屋敷
 久保田万作
 三十五年補充兵
 豊浦郡阿川村第一六七番地
 吉田常之介
 后備陸軍歩兵上等兵

兵庫縣但馬國美方郡村岡町、内村岡町百十五番屋敷平氏

第拾師團歩兵第四十聯隊補充大隊第七中隊補充役

陸軍歩兵一等卒 安田市郎

右今般本縣巡查ニ採用致候處須更ニ其勤務ヲ缺キ難ク且リ餘人ヲ以テ代ヘリ力
 簡閱點呼召集見除儀御認可相成度
 陸軍服役條例第六拾四條、依リ此段及當請候也

明治三十九年七月二十八日

兵庫縣知事服部一三



内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

大正三年七月十八日

明治三十九年七月十八日

石川縣知事村上茂雄



内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

右集見条、件、出、申

石川縣知事村上茂雄

補充兵役步兵一等兵

中村、及、七

右、中、村、及、七

フ、カ、ラ、サ、ル、事、象、知、務、長、官、に、代、り、て、

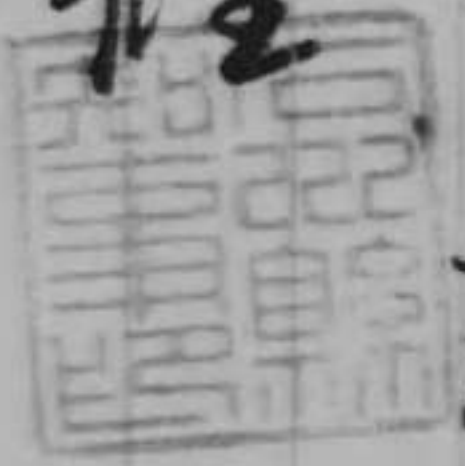
凡、そ、の、二、台、勤、務、演、習、及、簡、閲、兵、隊、

石川縣知事村上茂生

大正九年七月七日

明治三十九年七月七日

石川縣知事村上茂生



内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

石川縣知事村上茂生

石川縣知事村上茂生

後備

步兵少尉

平民

在部

課長

課長

課長

代

方

二

ハ

カ

ラ

ソ

チ

成

互

ハ

カ

ラ

ソ

チ

コ

訓令

七七號

ノ

太縣巡查^{ニシテ}陸留

目下本縣巡查奉^ニ

此間陸軍勤務演習簡便點呼^ノ爲メ召集セラル^ニ

於^ニ一時具補^ノ欠^ヲ爲^シ置^クベキ余^ハ無^ク之^ニ差支^ハ間

現職奉務^ニ限^リ御免除^ノ御認可^ヲ相成^ス美樣致^ス度

此段及上申^ス也

明治三十九年七月三十日

山本八幡子武吉三郎

内閣總理大臣侯爵西園寺公望^殿

訓令

第七號

ノ

太縣巡查陸軍豫備及補充、兵籍ニ入ル者
目下本縣巡查奉職各自一定ノ職致ニ服シ居候然
此間陸軍勤務演習簡便點呼、爲メ召集セラル
於一時具補欠ヲ爲シ置ルベキ余々無之羌支度間
現職奉務中ニ限リ御免除、御認可相成ヌ様致度
此段及上申ス也

明治三十九年七月三十日

山梨県知事武田三郎

内閣総理大臣侯爵西園寺公望

由是總理大臣
侯爵西園寺公望改

三重縣平民

後備陸軍步兵上等兵

村田重太郎

三重縣平民

後備陸軍輜重兵一等卒

高田熊吉

右者本縣巡查奉

代務^{フベカラザル}職務^{職務}從事^{從事}付余^{付余}人^人以^以

勤務^{勤務}演習^{演習}同^同點^點呼^呼為^為以^以自^自集^集義^義

免除^{免除}相成^{相成}為^為樣^樣致^致度^度陸^陸軍^軍服^服役^役條^條例^例

茅^茅百^百六^六十^十四^四條^條依^依此^此段^段具^具申^申也^也

三

重

明治三十九年七月

三重縣知事 有松英義

内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

發軍第一三五

勤務演習簡閱點呼召集免除ノ件

福岡縣早良郡鳥飼村大字

鳥飼六百四番地士族

後備役陸軍砲兵軍曹相戸幹男

一明治二十二年十二月一日第六師團野戰砲兵

第六聯隊第一大隊第二中隊、現役編入

一明治二十五年十月三十日現役滿期豫備役編

入

一明治三十年四月一日豫備役滿期後備役編入

右者當監督守拜命職務繁劇ニ有之候條陸軍服

役條例第百六十四條ニ依リ勤務演習簡閱點呼

召集免除相成度此段及具申候也

明治三十九年七月二十八日

福岡監獄
典獄千石



內閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

明治三十九年七月二十八日

次城縣那珂郡玉川村大字若林三番地
平民之主兼次郎又次郎

後備陸軍歩兵一等卒

寺門寅之介

右明治三十九年七月九日當監看守ヲ命シ候條勤
務演習間閑魚呼召集免除相成度此旨申候也
明治三十九年七月三十日

巢鴨監獄

典獄山上義雄



內閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

明治三十九年七月三十一日

上美不主武

平元三王孫出師
文為線雅既王
山林大字其林三
字當明

豫備役步兵一等卒

青森監獄看守 佐藤 猛

補充兵步兵

青森監獄看守加藤慶太郎

右者現今青森監獄看守在職ニシテ囚徒
戒護、職務ニ從事セシムルモノニ付勤務
演習等之爲メ召集相成候テハ監獄事
務執行上額ル差支ヲ生シ到底餘人ヲ
以テ代フルコト能ハサル職務ニ候條
看守在職中若勤務演習及簡閱點呼召
集免除相成度此段請批候也

明治三十九年七月三十一日

青森監獄

典獄 渡邊武直



内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

第一九七號

左記、者巡査奉職中勤務演習日間
閑矣呼召集免除ノ義各頭書、日付
ヲ以テ御認可相受矣處先般退職致
矣、付テ此段上申矣也

明治三十九年八月三日

廣島縣知事山田春三



内閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

廣島縣平民

明治三十九年七月廿三日認可
後備陸軍輜重兵特務曹長 泉像澤次郎

三重縣平民

百五